

まちづくり活動助成「地域「魅力」アップ部門」・「はじめの一步」部門」

まちづくり活動提案書

1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

提案名	「KITAHISAYA BEAUTY PROJECT」		
団体名	特定非営利活動法人 久屋・エコまちネット		
提案の活動を行う地域	久屋大通公園桜通り以北 北エリア界限		
提案の内容	<p><久屋大通公園北エリアの現状と課題とは何か> 沿道から距離的には近いが心理的に遠く親和性が少ない。閉鎖的で暗く鬱蒼とした緑量が遮断感を生んでいる。親しみ感や温かみがない為ヒューマン感に乏しい等、緑の良さが活かし切れずに個性が見えてない。</p> <p><久屋大通公園北エリア沿道周辺の現状> 都心部でありながら緑という付加価値が加わることで周辺には多くのマンションが建設され続け、居住地としての認知度が増えています。公園のある高い品質の住宅街は住むのにとっても適した場所であり、今後においても多くの人（特に子育てを終えた年齢層）が都心（北エリア）に住む傾向になると想定されます。</p> <p><昨年度行われた道路封鎖等の名古屋市社会実験後の展望> 協力団体として参加し、名古屋市からの報告書や独自で行ってきたアンケート（住民およびTAICHI参加者）やヒヤリング（地域会社、店舗および住民）結果を参考に、公園の新たな社会価値の創出を提案し公園の抱える課題を少しでも回復したいと考えます。「ウェルネス・ヘルスケア」地区として誰もが心地よく気軽に健康づくりができるよう、北エリア地区を健康増進のモデル地区として活動を提案します。⇒⇒ 肉体的、精神的そして社会的に良好であることが健康であり、イキイキと輝く姿は誰から見ても美しいものです。全体をKITAHISAYA BEAUTY PROJECTと名付け、地域が持つイメージの維持そして言葉が持つ力でより地域の魅力アップを図りながら推し進め活動しています。</p> <p>◇毎月第1土曜日「TAICHI」太極拳（現在実行中）8時00分～9時00分。 ONE COIN BEAUTY=500円の参加費で専門の指導を受けることができます。（アンケートの結果、参加費は無料にせず有料の方が継続性と真剣味が増すと回答によるものです）</p> <p>◇不定期で「CYCLING」ほか、指導者の下、様々な運動を行ないます。</p> <p><今回提案する具体的内容> 1. 毎月第3土曜日 8時～9時（4～9月夏時間）・9時～10時（10～3月冬時間） 新しく「スローランニング」「パークヨガ」「ピラティス」「ズンバ」等、人々が自分に合った運動に参加できるよう様々な種類の運動提案を行ない、内容の充実を図ります。技術面や内面の充実、そして様々な変化にも対応できるよう専門性の高い指導者（インストラクター）を揃え意欲と継続意識の向上へと繋げます。栄地区グランドビジョンを見据えた上で、公園の新たな社会価値の創出をはかり、参加者からヒアリングやアンケートを行い、その結果をもとに、ソフト面からの視点で公園の構造やあり方等に対する意見をまとめて名古屋市へ報告します。2027年に向けた久屋大通公園北エリアの発展性ある実現を目指して行きます。</p>		
活動期間	平成27年6月～平成28年3月	助成金交付申請額	40万円

2 提案内容について

「1 提案の内容」について、以下の4つの視点で具体的に活動内容をご記入ください。

審査基準① 必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・地域との連携や協力が得られる活動か ・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か ・工事を伴う活動の場合、公益性、公共性のあるものか
(提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)	
*過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。	
①必要性：該当地域においてまちづくり活動に取り組む理由について	
*栄グランドビジョン社会実験時に太極拳やピラティス、ズンバ、ランニング等を開催した結果地域や市民の方達から今後の開催への期待が大きく、人々の健康増進となり得ます。	
*公園の利用方法として、健康促進を軸に「まちにかかせない公園」として市民が愛着を持ち、市民の公園として利用効用と存在効用を実感でき緑の意義を育てることができます。	
*緑の多い公園がその力を発揮し、市民やビジネスマンの健康づくりの場として、都心の公園の在り方を変えていくことが期待できます。	
*健康づくりの知識と意思を皆で共有しあい、健康的で住みやすい持続可能な社会やコミュニティをつくっていくことができます。	
審査基準② 独創性	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫にあふれた活動か ・地域性を活かした個性豊かな活動か ・新しい視点やアイデアがあるか
(提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)	
*「ウェルネス・ヘルスケア」を軸とし、沿道レストランに依頼し、モーニングをこの日限定で提供してもらうことで、公園づくりだけに終わらず、沿道への人の流れを作り出し、また地元店舗に対し、まちづくりへの意識の啓発と意識向上に繋がります。	
*運動参加者に、モーニング協力店を掲載した出席カードを配り、地域が一緒になって活動に参加していることを知ってもらう。そして参加者にはポイント制で特典サービスを行ないます。	
*久屋大通公園北エリアを利用し、地域住民や広く地域の枠を越えた多くの老若男女が集い、いつでも誰もが自由に参加でき、多種多様なウェルネスプログラムの提案をします。	
審査基準③ 実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が具体的になっているか ・自己資金を含め、活動内容や資金計画などは妥当か
時期	活動内容
平成 27 年 4 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
5 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
6 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT (第3土曜日プログラム開始)
7 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
8 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
9 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
10 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
11 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
12 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
平成 28 年 1 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
2 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT
3 月	KITAHISAYA BEAUTY PROJECT

助成を受けようとする活動項目ごとの支出内訳書(ページが不足する場合は別紙にご記入下さい。)

工 事 目 に 対 し	活動項目	内訳		金額(円)
BEAUTY PROJECT	ホームペー ジ制作	諸謝金	ヨガ他講師謝礼金(10回×5千円)	50,000
		諸謝金	ファシリテータ(4千円×10回)	40,000
		諸謝金	看板デザイン料	30,000
		備品費	看板代	10,000
		諸謝金	チラシ制作(デザイン・10プログラム分)	50,000
		消耗品費	チラシ印刷(トナー、用紙、文具等)	40,000
		備品費	ヨガマット(2千円×30個)	60,000
		印刷費	出席カード制作、印刷	35,000
		管理費	コーディング費、デザイン費	180,000
		消耗品費	サーバー管理費(年間)	7,000
計	都市センター助成金		400,000 円	502,000
	自己資金(注)		102,000 円	
	「提案したまちづくり活動に係る経費」のうち工事にかかる経費			

(注) 自己資金には、他の助成金等を含めることはできません。

審査基準④ 発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・助成後に地域まちづくり活動への波及効果があるか
<p>(提案活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> *愛知学院大学名城キャンパスの地域連携センターと活動をしている為、知的、人的資源として協力を受けることができます。 *公園を中心とした両側の各町内会に連絡を取り、開催の連携準備を整えていく。また定期的にマンション掲示板にチラシ啓示のお願いやポストインを行っていきます。 *市民活動が企業への啓発となるよう都市センターから受けた助成金取得の信頼をもとに企業へまちづくりの協力依頼にまわります。 *ここにしかない魅力を発揮することで、2027年に向けて、地域の人々や広く名古屋市民がその魅力に集まり、憩いと有意義性溢れる開かれた公園として名古屋市モデル地区となることが望める。 *助成金獲得により、メディアに対し一団体の利益でなく広く市民へ向けての活動と理解してもらえ、積極的働きかけでBEAUTY PROJECTの宣伝をしてもらえる。 	
審査基準⑤ 活動実績 と主体性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか (団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等をご記入ください。) ・具体的にどんな熱意を注いでいるか ・工事を伴う活動の場合、自ら主体となって工事を行い、継続的に維持管理する能力があるか
<p>団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等を上記観点からご記入下さい。</p> <p>2011年8月、地元住民及びこの地域を応援したい人々により結成された。設立以来地域の日常における問題に意識をおいてきました。ごみ捨場、灰皿状態と化していた名古屋市所有の歩道上花壇(久屋大通両側歩道33基)に年2回、土壌改良及び花植えを行うことから始まりました。同時に自転車駐輪が問題となっていた為、歩道上にテープでラインを引くなどして駐輪整備をすることをほぼ同時に実行し、以降継続して実施してきています。またオープンカフェの魅力アップ支援を行なうなど、まちの現状をより良くすることに力を注いできました。2012年9月より、公園の魅力をどう活かしていくかにも視点を置き「太極拳」が始まり、約3年弱、継続して事業を行ってきています。名古屋市の栄地区グランドビジョン計画が始まり、名古屋市住宅都市局からの依頼により、北エリアを取りまとめ、桜通り以北の公園がどうあるべきかの提案依頼を受託し約1年をかけ地元住民、企業、NPO団体等と検討会を重ね、2014年3月に住宅都市局へ提案書を提出しました。同年4月には涌井雅之氏(東京都市大学環境学部教授)の基調講演を開催。同年7月には基調講演より学んだことで再度提案書を取りまとめ名古屋市住宅都市局へ提出しました。その後は愛知学院大学名城キャンパスの地域連携センターと繋がり、北エリアへの協力体制を構築、2014年秋には、グランドビジョン社会実験に地元団体として道路封鎖等の実験に数々の協力を行いました。</p>	

※第2号様式は、3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とします。